

学校施設の開放について

1. 現在行っている学校施設の地域開放について
2. 新設校における開放の対象施設について
3. 対象施設の開放の考え方
4. 利用者の動線計画
5. プールの開放について

◎学校施設の開放について

1. 現在行っている学校施設の地域開放について

○住吉小学校

- ・ 昼間校庭開放事業

}	対 象：幼児及び児童、生徒
	開 放 日：土日祝日、夏季休業などの長期休業日
	開放時間：土日祝日10:00～17:00
	長期休業日13:00～17:00

- ・ 体育館開放事業

}	対 象：団体登録制による一般開放
	開 放 日：土日祝日
	開放時間：土曜14:00～18:00 日祝日9:00～18:00

- ・ プール開放事業

}	対 象：校区内の小学校児童
	開 放 日：夏季休業中の10日間（24年度実績）
	開放時間：10:00～15:00

○住吉中学校

- ・ 校庭夜間開放事業

}	対 象：団体登録制による一般開放
	開 放 日：4月～11月
	開放時間：18:00～21:00

※上記の事業は本市（市民局、こども未来局）において実施している開放事業であるが、別途学校の裁量により、学校教育に支障のない範囲で下記施設を開放している。

○住吉小学校：体育館、運動場

○住吉中学校：体育館、柔剣道場

2. 新設校における開放の対象施設について

現状の開放状況を踏まえ、新設校においても下記施設を開放することとする。

- ・ 運動場 ・ 体育館 ・ 柔剣道場 ・ プール

3. 対象施設の開放の考え方

○昼間校庭開放事業、体育館開放事業については、新設校において現行どおり実施する。

なお、現在、開放事業以外に別途学校の裁量により実施している体育館、柔剣道場の開放についても、学校教育に支障のない範囲で実施する。

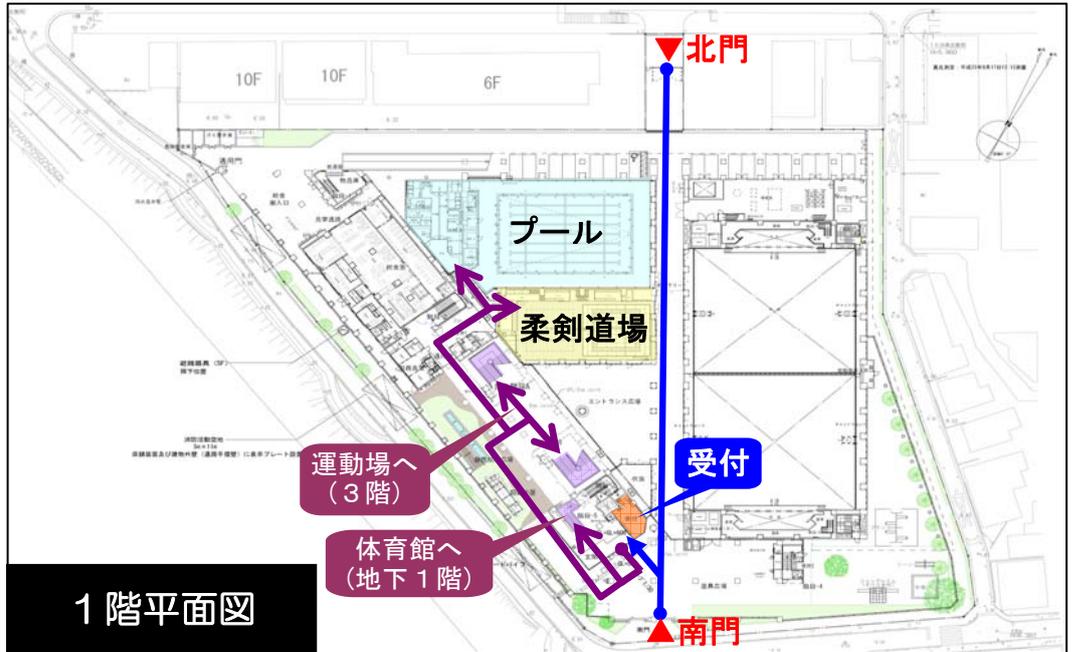
○校庭夜間開放事業については、第2グラウンドとして使用する現住吉中グラウンドにおいて現行どおり実施することとし、新設校グラウンドは小学生の放課後の遊びや活動の場として確保する。

○プール開放について、開放の時期及び対象などを3ページで別途検討。

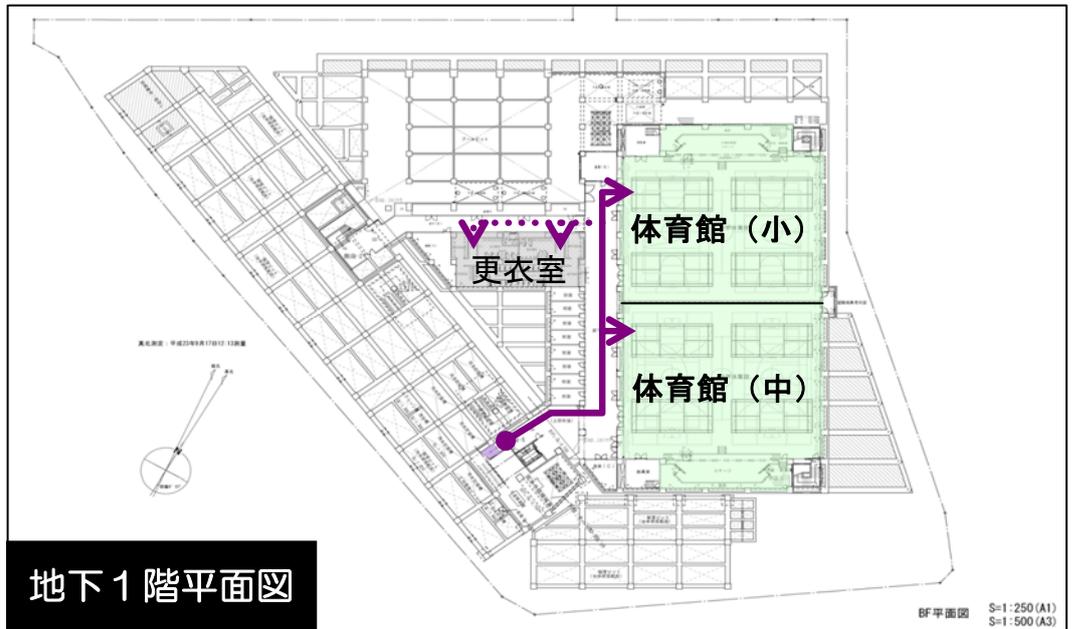
※なお、利用団体間の調整を行う組織については、今後別途検討する。

4. 利用者の動線計画

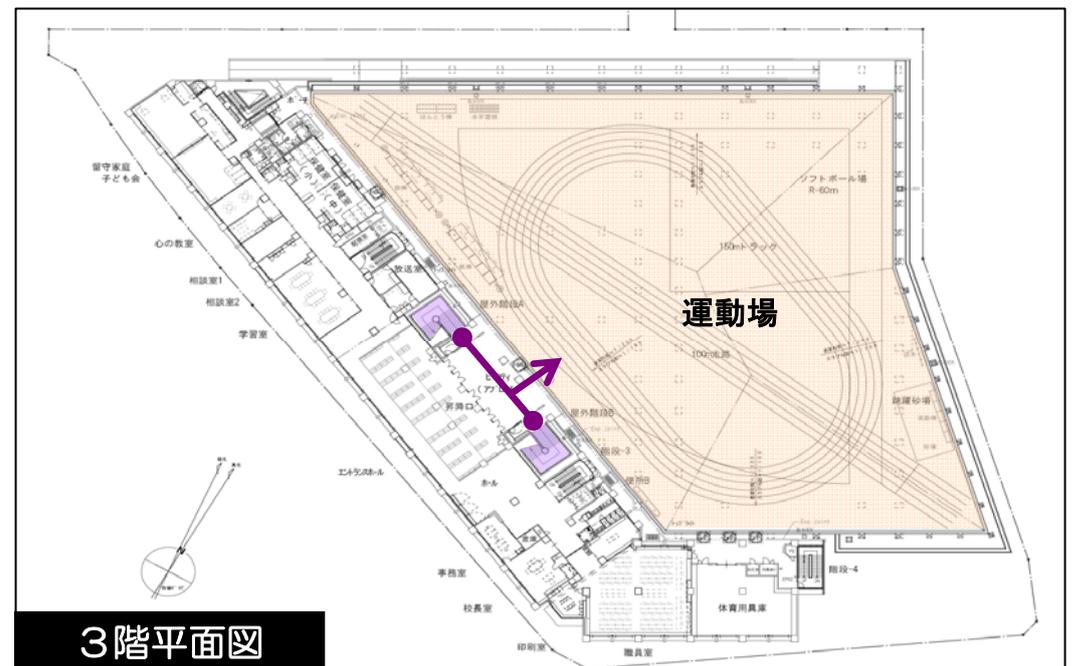
① 1階の動線



② 地下1階の動線



③ 3階の動線



5. プールの開放について

プール開放の時期及び対象などについて、以下の3つのケースを基に検討を行う。

○開放の期間

- ・住吉小学校は夏季休業中の10日間、校区内の小学校児童に対してプール開放を実施。(24年度実績)
- ・なお、市内の中学校ではプールの開放は行っていない。

●ケース① 現状どおりとする

●ケース② 夏季休業中を含む6月～9月の期間において一般開放を行う

○懸案事項

- ・個人での利用が中心となり、校区内外の不特定多数の市民が学校施設に入ることになるため、開放期間中は相応のセキュリティ対策を講じる必要がある。また、アクセサリやヘアピンなどの落下による事故や、化粧による水質汚濁に十分留意する必要がある。
- ・一般開放に伴い別途維持管理経費が生じるため、利用者に応分の負担をしていただく必要がある。

○利用料金設定の例 ※開放時間は、平日17～21時・土日祝日10～21時で積算

- ・必要経費：4,600,000円
- ・同時期の博多市民プール利用者数(3万人)の1/4が利用した場合
 $4,600,000円 \div 7,500人 \doteq 610円$

●ケース③ 年間を通し一般開放を行う

○懸案事項

- ・校区内外の不特定多数の市民が年間を通して学校施設に入ることになるため、さらなるセキュリティ対策を講じる必要がある。
- ・新設校のプールはあくまでも学校施設としての整備を行うため、市民プールやスポーツクラブなどと同水準のサービスを提供することは困難。

○利用料金設定の例 ※開放時間は、平日17～21時・土日祝日10～21時で積算

- ・必要経費：24,800,000円
- ・博多市民プールの年間利用者数(6万2千人)の1/4が利用した場合
 $24,800,000円 \div 15,500人 \doteq 1,600円$

※参考：近隣のスポーツ（プール）施設の状況

- ①セントラルウェルネスクラブ 天神ソラリア店（中央区天神2丁目）
 - ・法人料金 550円/回（別途月会費10,500円）・シングル会員10,290円/月 等
 - ・利用時間の制限はなく、プール、スタジオ、ジム、レッスンの利用が可能

- ②博多市民プール（博多区東那珂1丁目） ※利用時間：2時間
 - ・夏期（5～10月） 一般320円 高校生160円 小・中学生110円
 - ・冬期（11～4月） 一般390円 高校生210円 小・中学生160円

- ③福岡市民体育館プール（博多区東公園） ※利用時間：2時間
 - ・夏期（5～10月） 一般320円 高校生160円 小・中学生110円
 - ・冬期（11～4月） 一般390円 高校生210円 小・中学生160円

- ④アクション福岡（県立総合プール・博多区東平尾） ※利用時間：2時間
 - ・一般450円 中・高校生350円 小学生250円

◆住吉中ブロック小中連携校新設工事実施設計の中間報告

受託業者・設計期間

[建築]：回・舛本設計業務共同企業体 平成24年2月28日～平成24年11月15日
 [設備]：株式会社設備総合計画 平成24年2月28日～平成24年11月15日

建物概要

敷地面積：約11,000㎡
 階数：地上6階/地下1階
 延床面積：約24,000㎡
 構造：[校舎棟] 鉄筋コンクリート造 [運動場棟] 鉄骨鉄筋コンクリート造一部鉄骨造

設計主旨

- ①『周辺地域との共存を図る施設配置計画』
 - ・周辺環境に配慮し、建物の高層化を抑えることを第一に考え、同時に限られた敷地を最大限有効に活用するため、運動場を人工地盤形態とし、運動場下に体育施設を配置した。
 - ・北側マンションや東側低層住宅などの近隣住宅に対する圧迫感を軽減するため、南西側に校舎を配置するとともに東側に歩道上空地や遊具広場を設置するなど、周辺環境へ配慮した施設配置とした。
- ②『9年間の教育課程に一貫性を持たせた教育環境整備計画』
 - ・小中学校の普通教室については同フロアに両校種を配置し、特別教室については同種の教室を隣接させることにより、異種校種間の交流促進や学びの連続性に配慮した。
 - ・ランチルームや普通教室の配置される各階に交流ホールを設置するなど、校種や学年を超えた交流可能なスペースを配置した。
- ③『教育環境や社会環境の変化に対応可能な計画と地域開放施設を集約した計画』
 - ・教室間の間仕切りを遮音性に配慮しつつも、改修可能な軽量鉄骨造でつくるなど、将来にわたりフレキシビリティの高い施設とした。
- ④『環境に配慮し自然エネルギーを取り入れたエコスクールの実現』
 - ・地中熱を利用したクール・ヒートトレンチの採用や、太陽光発電パネルの設置、雨水再利用の為に貯留槽を整備する。
- ⑤『歴史の継承とまちづくりを考えた地域の拠点施設として計画』
 - ・旧校の歴史を保存展示するメモリアルコーナーや資料倉庫の設置。
 - ・敷地周囲を歩道状空地として整備することにより、児童生徒や地域の方々の歩行の安全性や車両通行時の見通しに配慮した。

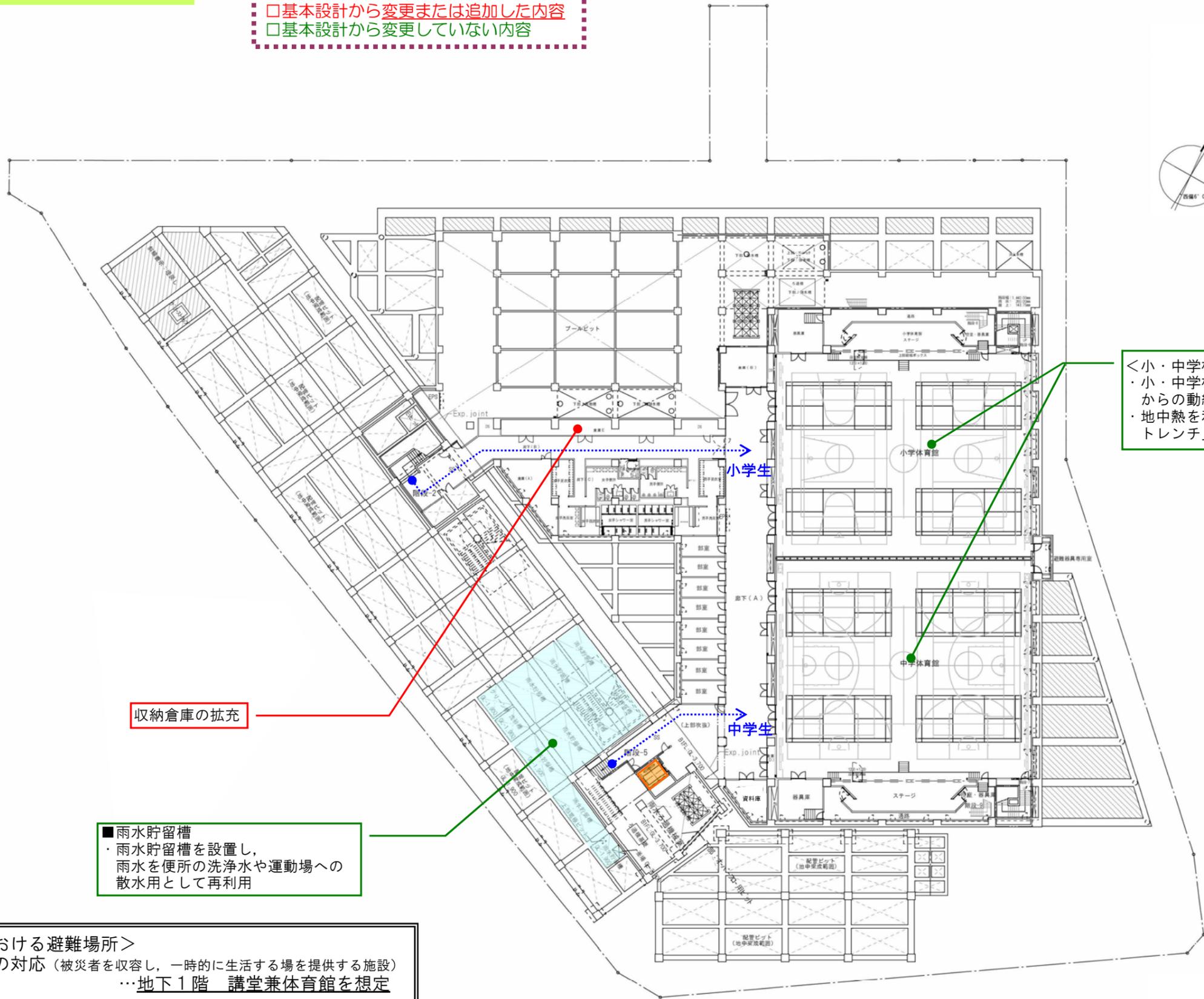
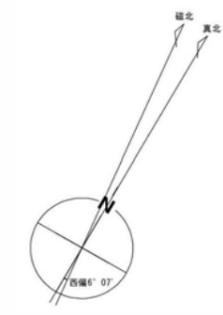


スケジュール

	H24			H25				H26			H27
連携校建設工事	実施設計			積算精査	契約手続	建設工事				開校準備	新設校開校
美野島小学校解体工事	契約手続	解体工事									
その他	●小学校統合	●住吉小開校記念式典									

平面計画の概要（地下1階平面図）

- <凡例>
- 基本設計から変更または追加した内容
 - 基本設計から変更していない内容



<小・中学校 講堂兼体育館>

- ・小・中学校ゾーン配置（4～6階）からの動線を考慮
- ・地中熱を利用した「クール・ヒートトレンチ」の採用

収納倉庫の拡充

■雨水貯留槽

- ・雨水貯留槽を設置し、雨水を便所の洗浄水や運動場への散水用として再利用

<地域住民の災害時における避難場所>

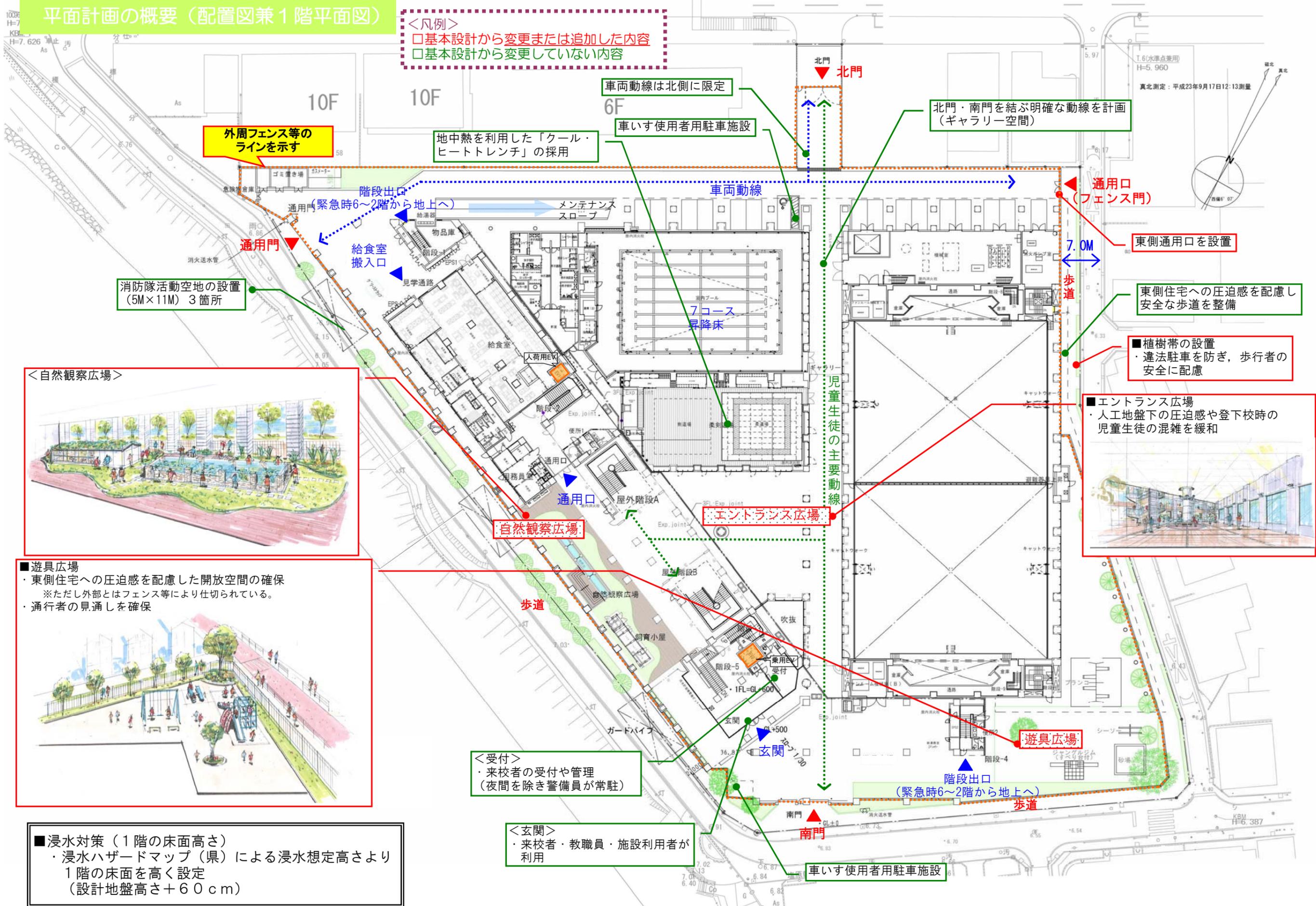
■収容避難所としての対応（被災者を収容し、一時的に生活する場を提供する施設）

…地下1階 講堂兼体育館を想定

- ・非常用発電機の設置（講堂兼体育館への電力供給）
- ・上水道の破断に備えて、受水槽からの給水系統とする。
- ・雨水を雑用水として再利用する。

平面計画の概要 (配置図兼1階平面図)

<凡例>
 □基本設計から変更または追加した内容
 □基本設計から変更していない内容



外周フェンス等のラインを示す

車両動線は北側に限定
 車いす使用者用駐車施設

北門・南門を結ぶ明確な動線を計画 (ギャラリー空間)

消防隊活動空地の設置 (5M×11M) 3箇所

地中熱を利用した「クール・ヒートトレンチ」の採用

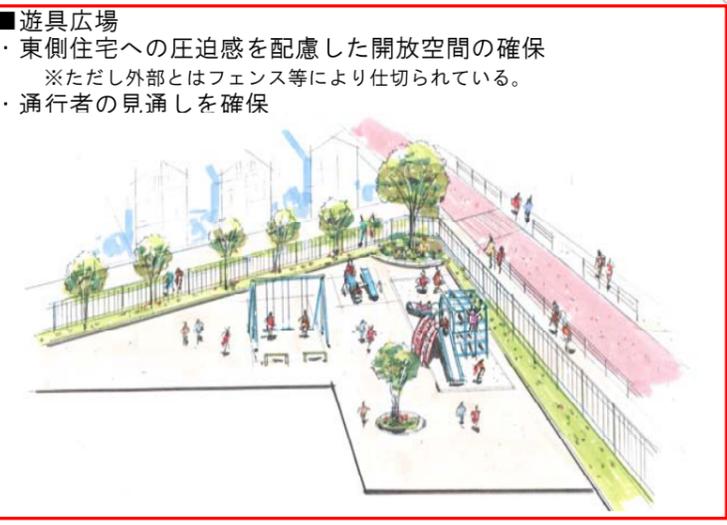
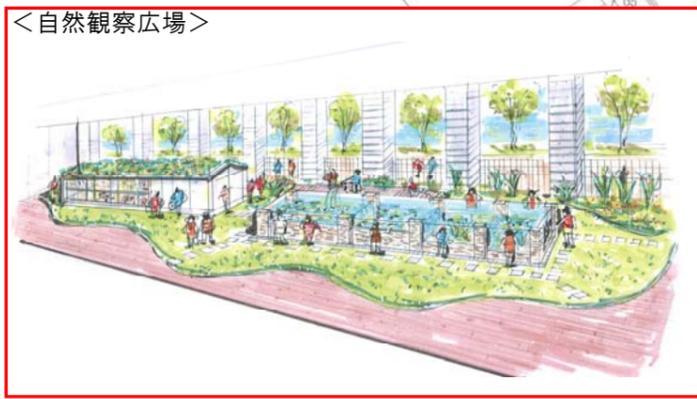
車いす使用者用駐車施設

東側通用口を設置

東側住宅への圧迫感を配慮し安全な歩道を整備

■植樹帯の設置
 ・違法駐車を防ぎ、歩行者の安全に配慮

■エントランス広場
 ・人工地盤下の圧迫感や登下校時の児童生徒の混雑を緩和



■浸水対策 (1階の床面高さ)
 ・浸水ハザードマップ (県) による浸水想定高さより1階の床面を高く設定 (設計地盤高さ+60cm)

<受付>
 ・来校者の受付や管理 (夜間を除き警備員が常駐)

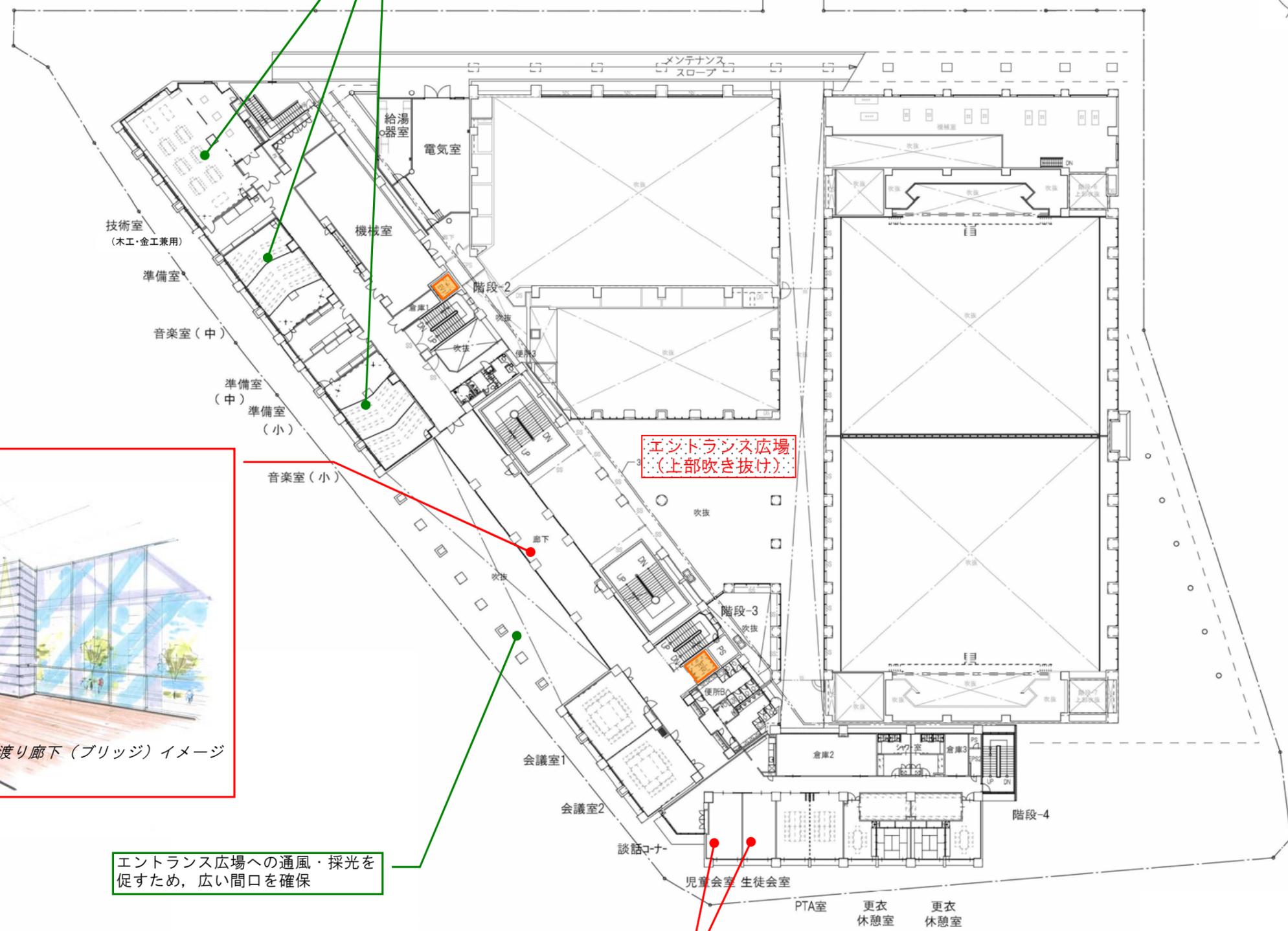
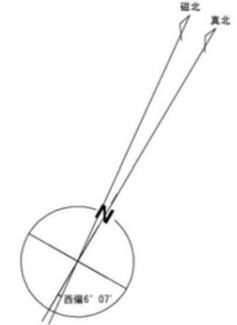
<玄関>
 ・来校者・教職員・施設利用者が利用

車いす使用者用駐車施設

平面計画の概要 (2階平面図)

- <凡例>
 □基本設計から変更または追加した内容
 □基本設計から変更していない内容

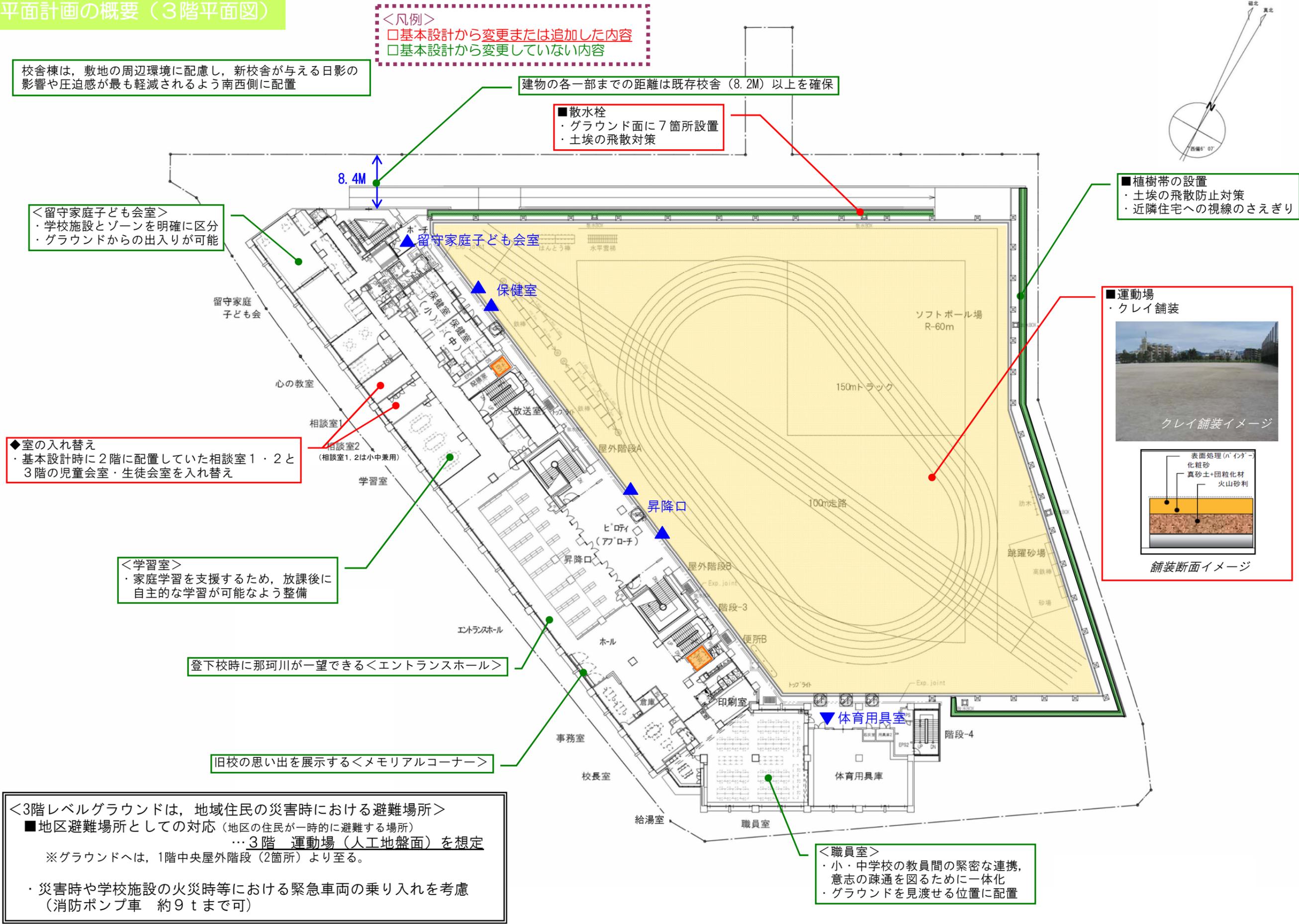
音の出る特別教室<技術室>, <音楽室(小)・(中)>は, 周辺地域や他の教室への影響が少ない場所に配置



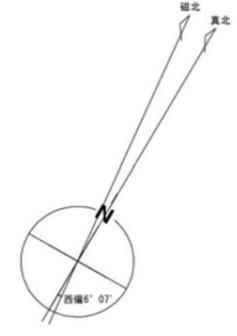
エントランス広場への通风・採光を促すため, 広い間口を確保

◆室の入れ替え
 ・基本設計時に2階に配置していた相談室1・2と3階の児童会室・生徒会室を入れ替え

平面計画の概要 (3階平面図)



平面計画の概要 (4階平面図)



<凡例>
 □基本設計から変更または追加した内容
 □基本設計から変更していない内容

小・中の教室を同フロアに配置し、異校種間の交流を促進

<特別支援学級>
 ・普通学級の児童生徒との交流を図るため
 校種ごとのまとまりを重視し、小・中それぞれの普通学級に近接した場所に配置

<交流ホール> (共通)
 ・建物を分節し、長い廊下に対して
 「自然採光・自然通風」の確保
 ・ベンチ、手洗い等の設置

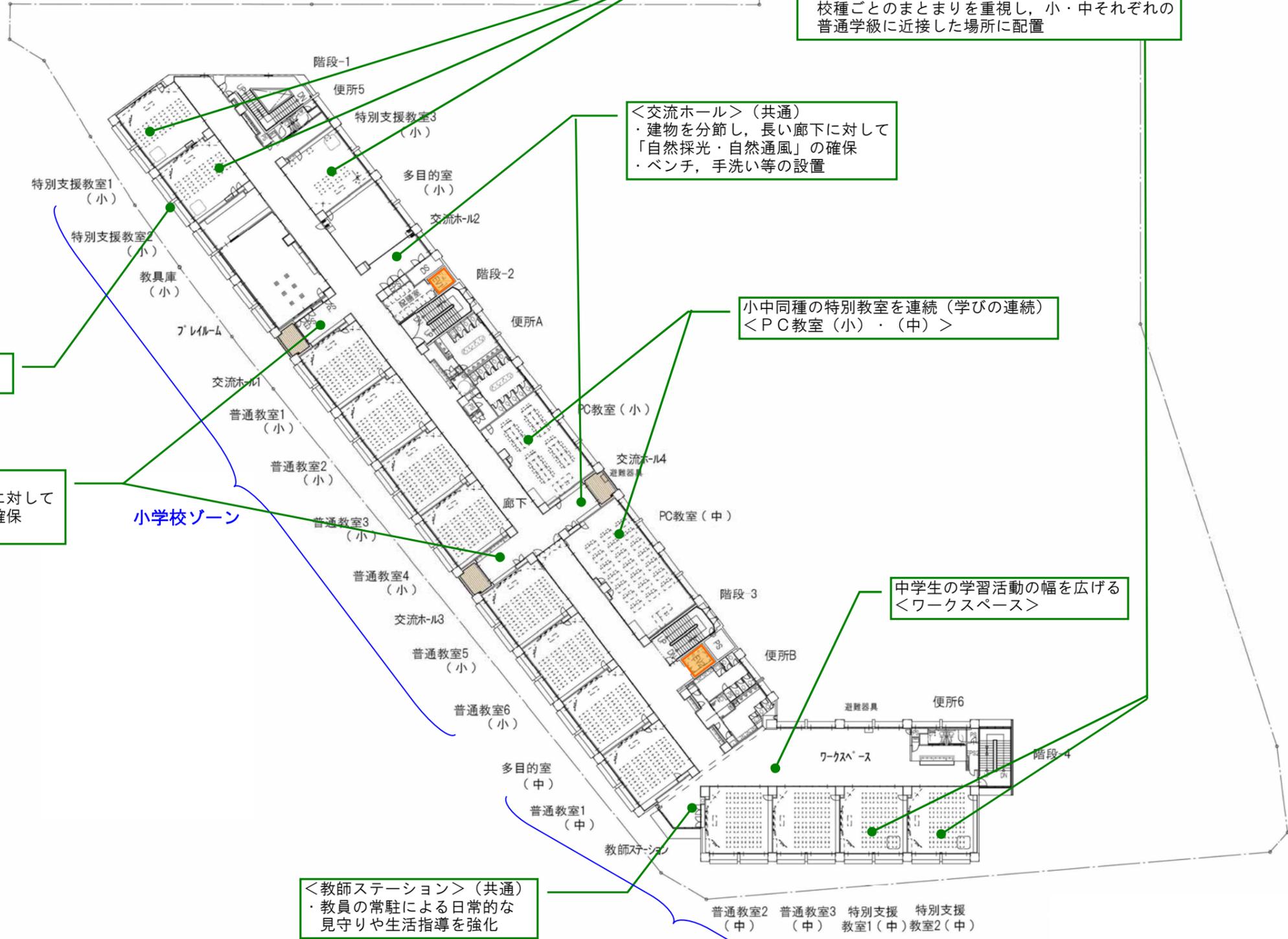
小中同種の特別教室を連続 (学びの連続)
 <PC教室 (小)・(中)>

西日の強い日射を低減する
 「縦ルーバー (日よけ)」の設置

<交流ホール> (共通)
 ・建物を分節し、長い廊下に対して
 「自然採光・自然通風」の確保
 ・ベンチ、手洗い等の設置

中学生の学習活動の幅を広げる
 <ワークスペース>

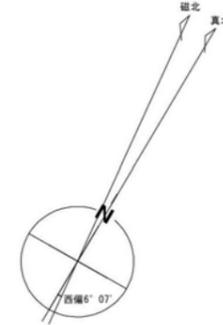
<教師ステーション> (共通)
 ・教員の常駐による日常的な
 見守りや生活指導を強化



小学校ゾーン

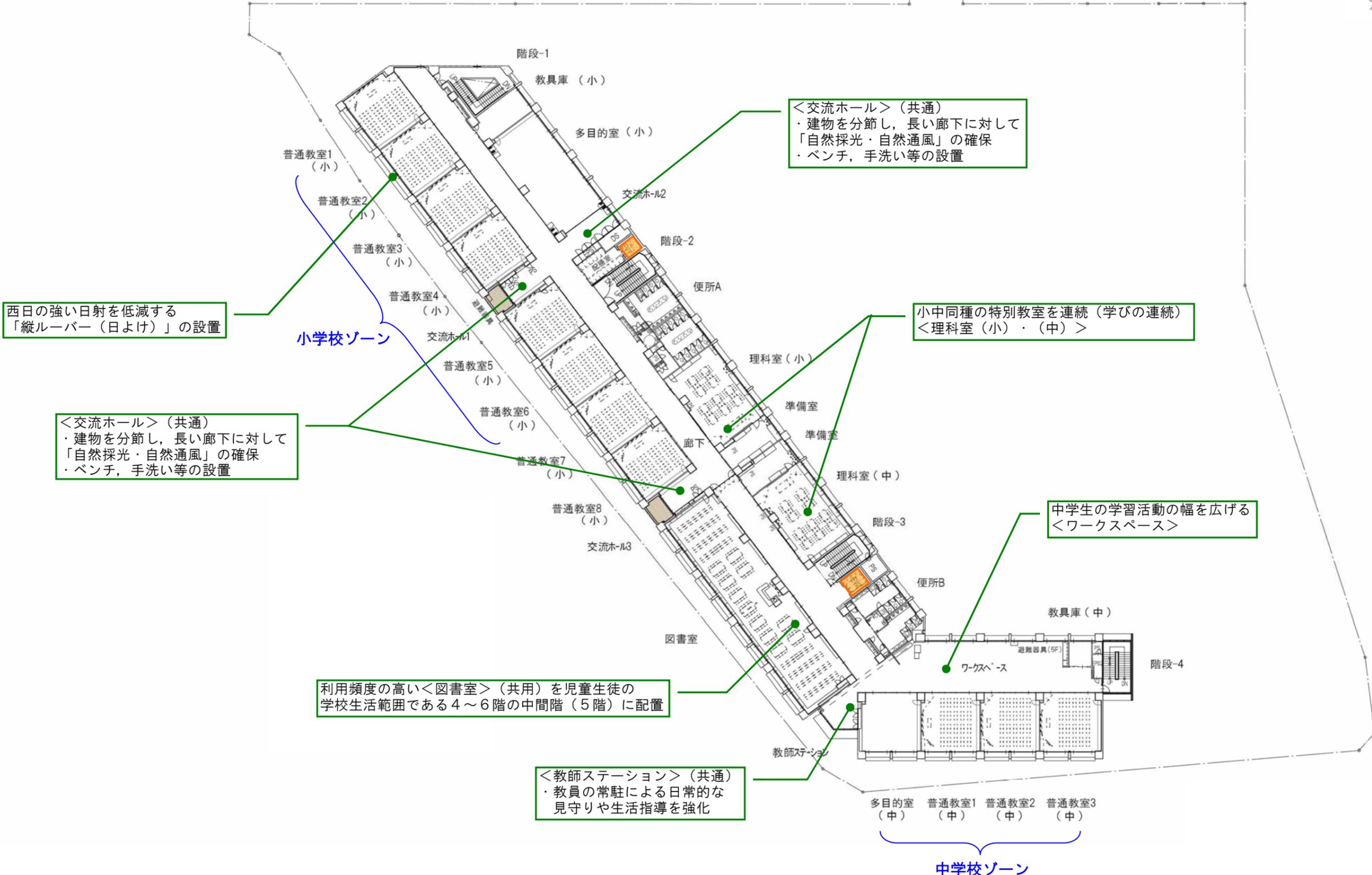
中学校ゾーン

平面計画の概要 (5階平面図)



小・中の教室を同フロアに配置し、異校種間の交流を促進

<凡例>
 □基本設計から変更または追加した内容
 □基本設計から変更していない内容



西日の強い日射を低減する
 「縦ルーバー (日よけ)」の設置

小学校ゾーン

<交流ホール> (共通)
 ・建物を分節し、長い廊下に対して
 「自然採光・自然通風」の確保
 ・ベンチ、手洗い等の設置

<交流ホール> (共通)
 ・建物を分節し、長い廊下に対して
 「自然採光・自然通風」の確保
 ・ベンチ、手洗い等の設置

小中同種の特別教室を連続 (学びの連続)
 <理科室 (小)・(中)>

中学生の学習活動の幅を広げる
 <ワークスペース>

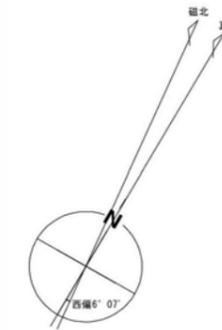
利用頻度の高い<図書室> (共用)を児童生徒の
 学校生活範囲である4~6階の中間階 (5階)に配置

<教師ステーション> (共通)
 ・教員の常駐による日常的な
 見守りや生活指導を強化

多目的室 (中) 普通教室1 (中) 普通教室2 (中) 普通教室3 (中)

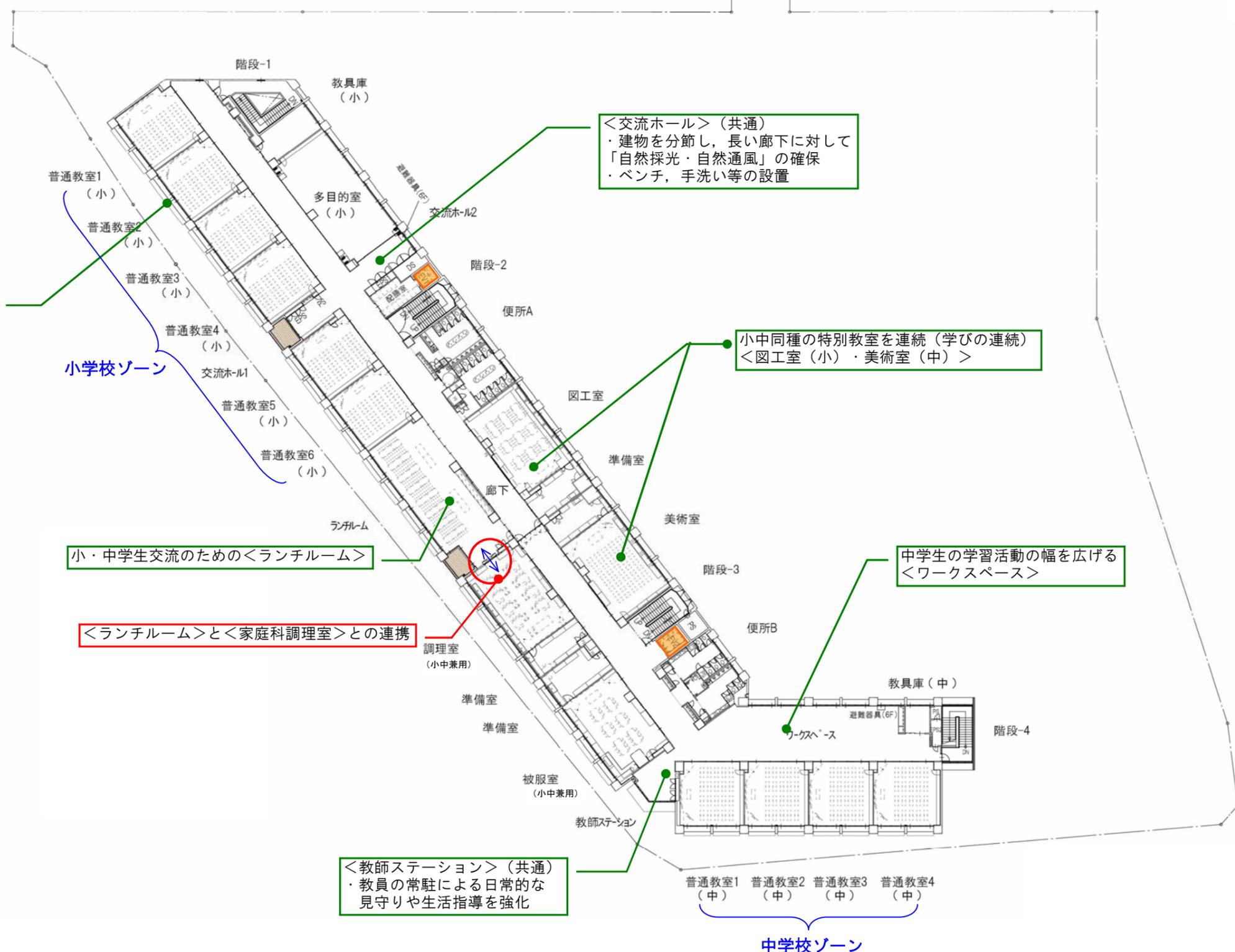
中学校ゾーン

平面計画の概要 (6階平面図)



小・中の教室を同フロアに配置し、異校種間の交流を促進

- <凡例>
- 基本設計から変更または追加した内容
 - 基本設計から変更していない内容



西日の強い日射を低減する「縦ルーバー(日よけ)」の設置

小学校ゾーン

<交流ホール> (共通)
 ・建物をつなぐ、長い廊下に対して「自然採光・自然通風」の確保
 ・ベンチ、手洗い等の設置

小中同種の特別教室を連続(学びの連続)
 <図工室(小)・美術室(中)>

小・中学生交流のための<ランチルーム>

中学生の学習活動の幅を広げる<ワークスペース>

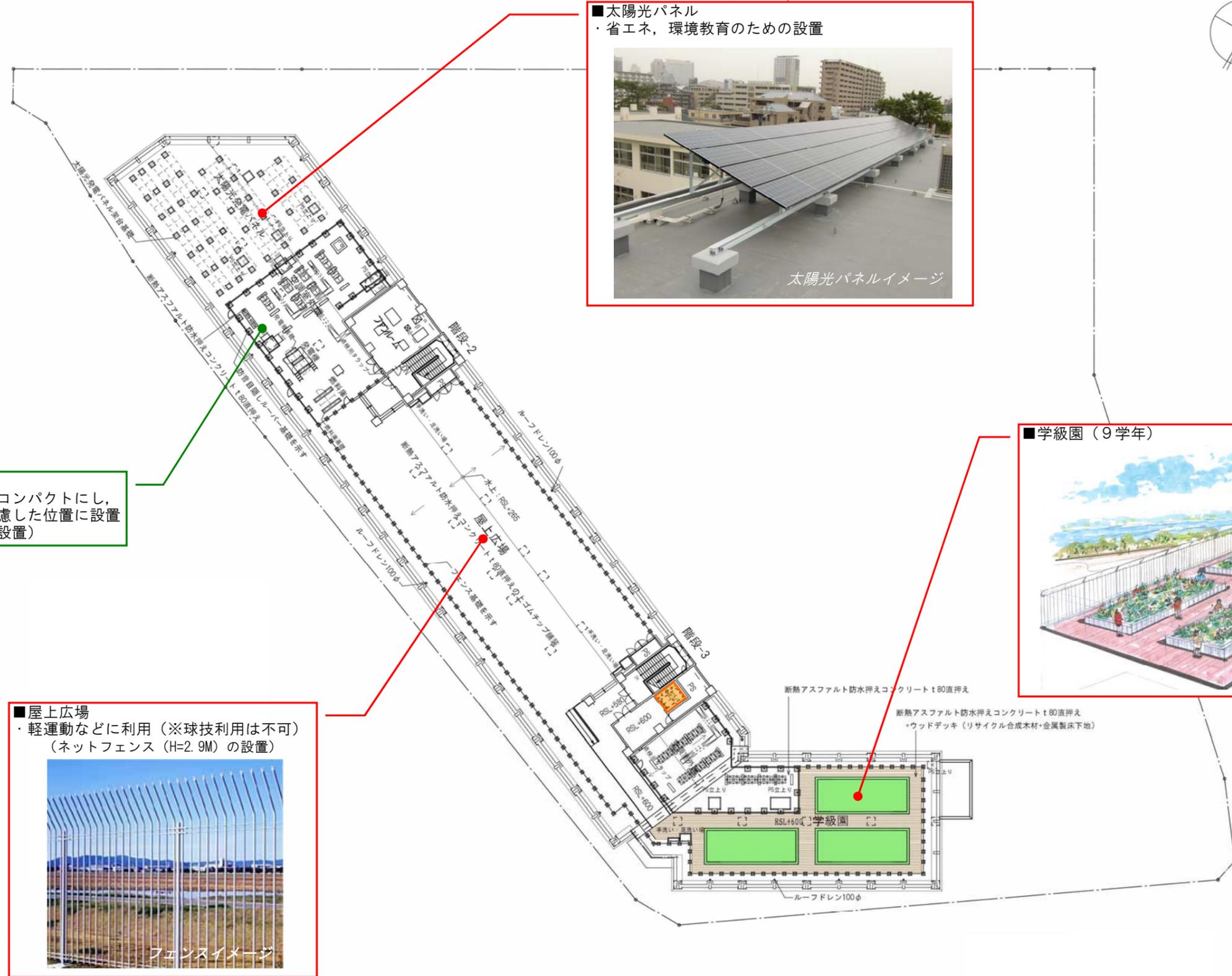
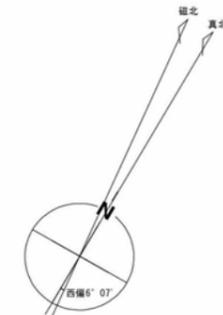
<ランチルーム>と<家庭科調理室>との連携

<教師ステーション> (共通)
 ・教員の常駐による日常的な見守りや生活指導を強化

中学校ゾーン

平面計画の概要 (屋上平面図)

<凡例>
 □基本設計から変更または追加した内容
 □基本設計から変更していない内容



■太陽光パネル
 ・省エネ，環境教育のための設置

太陽光パネルイメージ

■室外機置場
 ・室外機置場をコンパクトにし，北側住宅へ配慮した位置に設置 (防音パネル設置)

■学級園 (9学年)

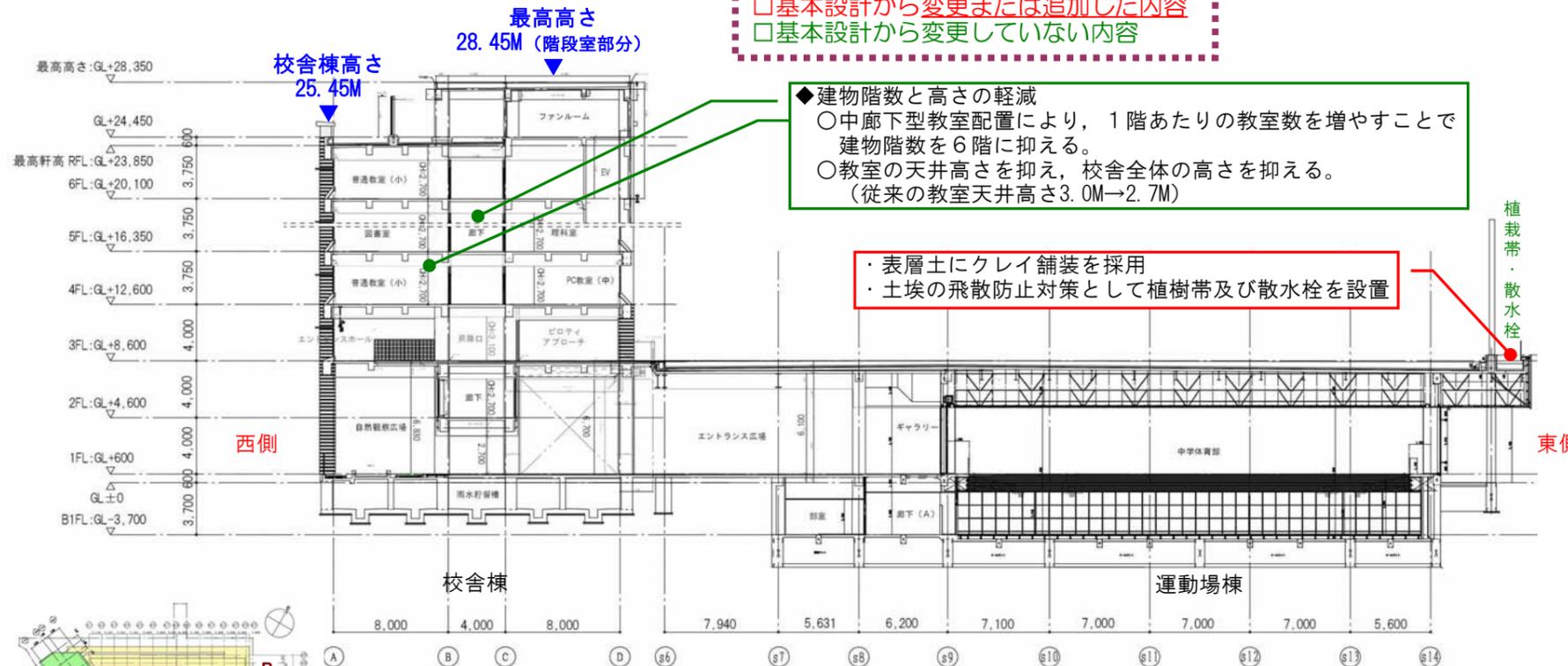
学級園イメージ

■屋上広場
 ・軽運動などに利用 (※球技利用は不可) (ネットフェンス (H=2.9M) の設置)

フェンスイメージ

断面計画の概要 (断面図)

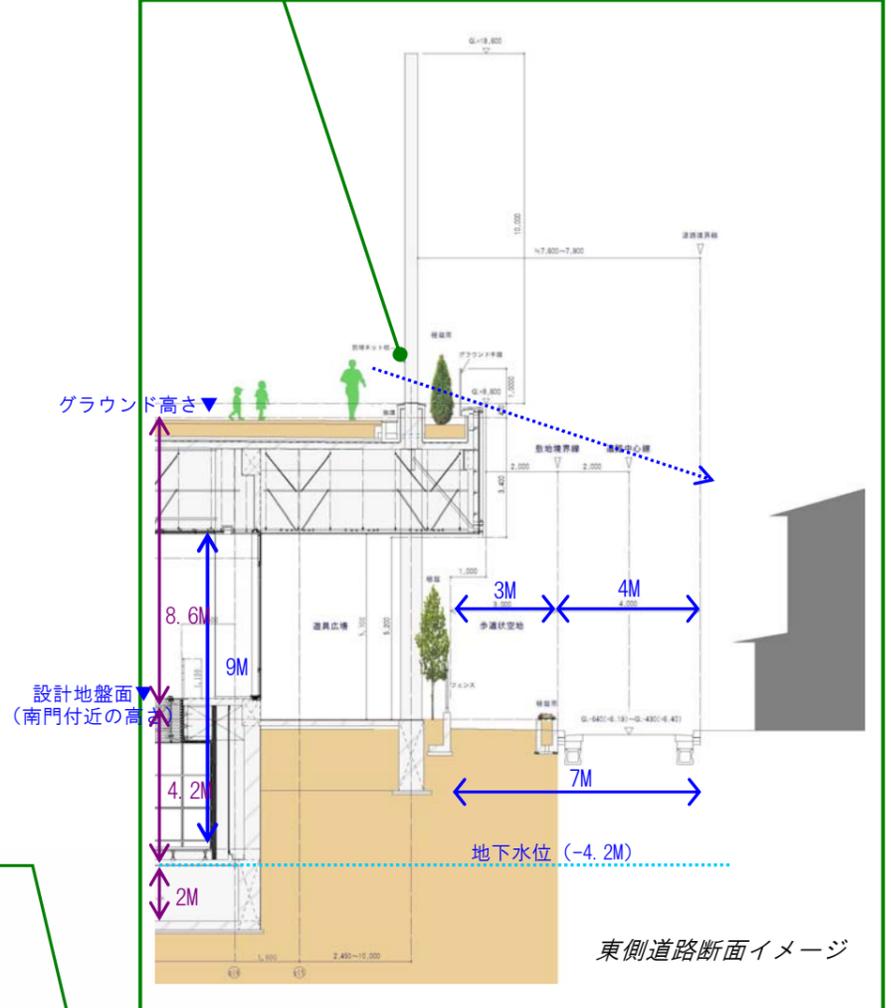
<凡例>
 □基本設計から変更または追加した内容
 □基本設計から変更していない内容



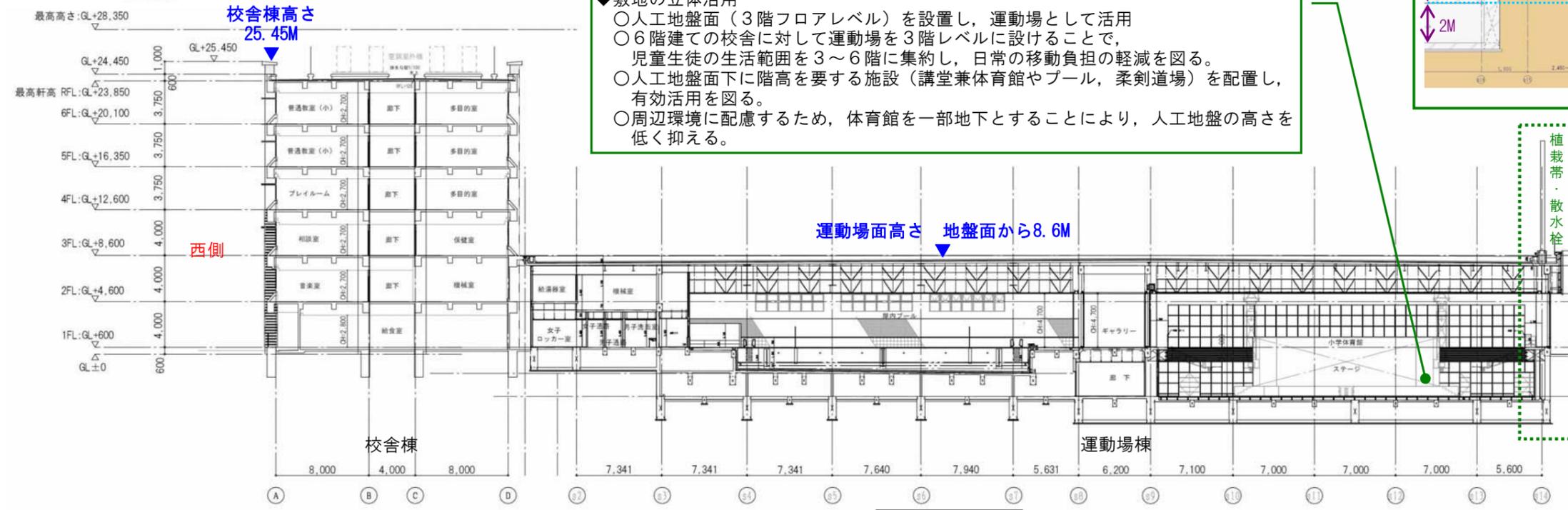
◆建物階数と高さの軽減
 ○中廊下型教室配置により、1階あたりの教室数を増やすことで建物階数を6階に抑える。
 ○教室の天井高さを抑え、校舎全体の高さを抑える。
 (従来の教室天井高さ3.0M→2.7M)

・表層土にクレイ舗装を採用
 ・土埃の飛散防止対策として植樹帯及び散水栓を設置

児童生徒が運動場内で人工地盤面の端に近づける範囲は、防球ネットで制限されることから、周辺の2階建て程度の住宅へ見下ろす感じとはならない。(植樹帯も設置)



◆敷地の立体活用
 ○人工地盤面(3階フロアレベル)を設置し、運動場として活用
 ○6階建ての校舎に対して運動場を3階レベルに設けることで、児童生徒の生活範囲を3~6階に集約し、日常の移動負担の軽減を図る。
 ○人工地盤面下に階高を要する施設(講堂兼体育館やプール、柔剣道場)を配置し、有効活用を図る。
 ○周辺環境に配慮するため、体育館を一部地下とすることにより、人工地盤の高さを低く抑える。

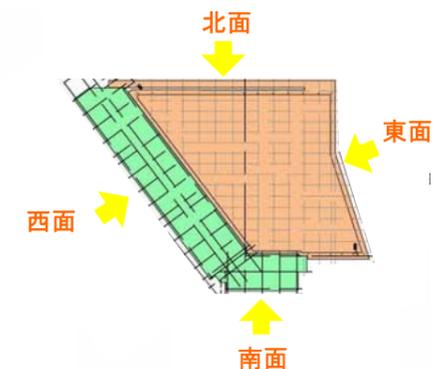


B-B断面図

立面計画の概要 (立面図)



東側立面図

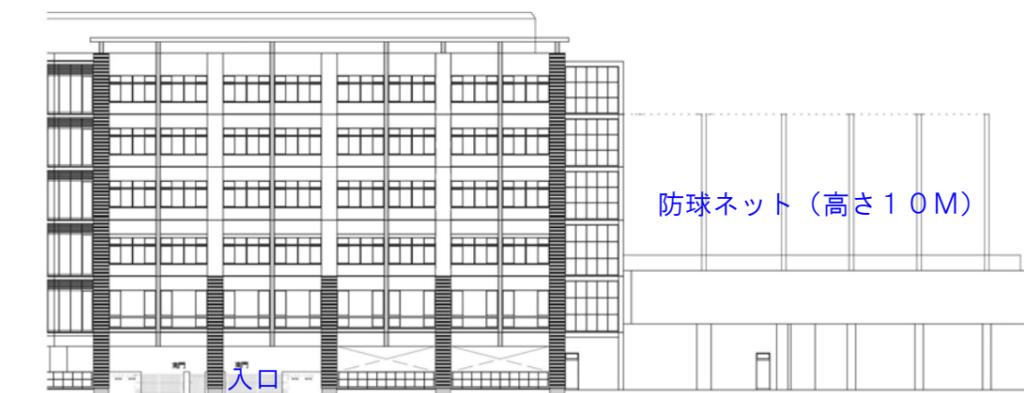


北側立面図



西側立面図

西日の強い日差しを低減する「縦ルーバー (日よけ)」の設置



南側立面図

美野島小学校校舎の解体工事について（報告）

1. 工事期間(契約期間) 平成24年7月14日 ～ 平成25年1月31日

※平成24年8月16日から資材搬入等を開始

2. 施 工 業 者 橋本・川島・二木建設工事共同企業体

3. 解体工事説明会

(1) 日 時：平成24年7月25日（水）

19：00～19：40

(2) 場 所：美野島公民館 講堂

(3) 参加者数：近隣にお住まいの方々 18人

(4) 説明内容：別紙の当日配付資料のとおり

○施工に関して（作業時間、交通対策、騒音・振動対策、粉塵対策）

○工程表（スケジュール）

○1日作業スケジュール

○平面図

(5) 説明会での主な質疑応答：2ページに記載のとおり

◎説明会での主な質疑応答

Q：仮囲いは中が見えるようにしてほしい。

A：要望どおり対応する。

Q：敷地の一番近いところ音はどの程度か。

A：約5m離れたところで80db程度。（例：地下鉄の車内の音）

Q：作業員は最大何名になるのか。

A：最大で50名程度と考えている。

Q：工事車両の搬入は歩道橋で見えにくいため、児童・生徒の通行に注意してほしい。

A：工事車両の出入口（北門）には交通誘導員を配置し、誘導を行う。

Q：掲示板の設置位置を南西側から東側道路に変更してほしい。

A：要望どおり対応する。

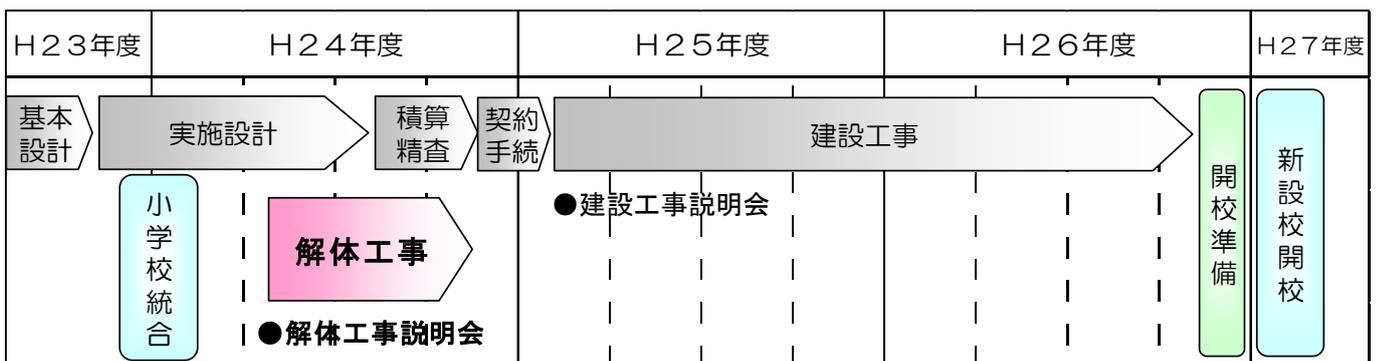
Q：百年橋通りに工事車両を待機させないようにしてほしい。

A：車両の待機は原則禁止する。

Q：美野島小の現校舎がなくなるため、残してほしいものがある。

A：後日、現地で確認の上、可能な範囲で取り置きをする。

◎参考：全体スケジュール



美野島小学校校舎その他解体工事について

1. 施工業者

橋本・川島・二木建設工事共同企業体

・株式会社 橋本組	092-621-0581	担当	鬼倉 光治
・株式会社 川島組	092-621-0706	担当	村上 一彦
・株式会社 二木建設工業	092-807-0508	担当	嘉村 健二

2. 工事期間(契約期間)

平成24年7月14日 ～ 平成25年1月31日

※ 平成24年8月16日 頃から資材搬入等を開始予定

3. 施工に関して

(1) 作業時間

- ・作業時間は、月曜日から土曜日の午前8時から午後5時とします。
- ・日曜日、祝祭日は原則として作業を行いません。
- ・工事車両及び作業員車両の搬入搬出は、児童の安全確保を考慮し、以下の時間帯を避けて行います。
 - ・夏休み期間: 午前7時40分から午前8時40分まで
 - ・2学期以降: 午前7時20分から午前8時20分まで

(2) 交通対策

- ・工事車両の進入路は、原則敷地の北側一ヶ所(百年橋通側)のみとします。
- ・工事車両の出入口に交通誘導員、車両探知システムを配置して、歩行者、一般車両との事故を防止します。
- ・随時道路の清掃等を行い、汚損防止、環境美化に努めます。

(3) 騒音・振動対策

- ・解体時の騒音対策として、作業用重機は、低騒音型の機械を使用して、騒音規制法、県公害防止条例等の法令を遵守します。

(4) 粉塵対策

- ・解体作業中は、ほこり、粉塵が発生しますので、対策として建物周りに養生足場を囲い風向きなどに注意しながら散水を十分にを行い、粉塵の抑制に努めます。

(5) その他

- ・工事現場には上記現場管理者を明示し、作業指導・教育により環境保全に努めます。
- ・工事現場の出入口と東側に掲示板を掲示して、作業工程(1週間程度)、注意事項(大型特殊車両の搬入など)を掲示して、お知らせします。

4. 美野島小学校校舎その他解体工事 工程表 ※現場の状況等により、変更することがあります。

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
準備工		● 資材搬入・仮囲い ●					
校舎棟解体		● 仮設養生足場 ●	● 地上部先行解体 ●	● 内装材解体 ●	● 地上部解体 ●	● 土間・基礎解体 ●	
体育館		● 内装材解体 ●	● 地上部解体 ●	● 土間・基礎解体 ●			
プール棟		● 内装材解体 ●	● 地上部解体 ●		● 土間・基礎解体 ●		
留守家庭					● 内装材解体 ●	● 土間・基礎解体 ●	
外部付属建物		● 外部付属建物 ●					
外構解体工事		● 外構解体工事(植栽、遊具等) ●			● 外構解体工事 ●		
杭撤去工事					● 杭撤去工事 ●		
整備工事					● 整備工事 ●		
清掃・片付							● 清掃・片付 ●

5. 1日作業スケジュール

8:00~10:00	朝礼後工事作業
10:00~10:15	休憩
10:15~12:00	工事作業
12:00~13:00	昼休み
13:00~15:00	工事作業
15:00~15:15	休憩
15:15~17:00	工事作業
17:00~17:30	片付・清掃
17:30	作業終了

総合仮設平面図



交通誘導員
 工事車両搬出入経路
 車両探知システム
 掲示板

- 仮囲い(万能鋼板2m)
- 外部養生足場(枠組) 防音バツ
- 外部養生足場(枠組) 防音シート
- 外部養生足場(単管) 防音シート
- 校舎等の一部を先行解体し、通路確保

